

臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] Behavioural Assessment of the Dysexecutive Syndrome 修正6要素検査における記憶機能の寄与 — 計画性指標としての解釈妥当性の検討 —

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 南須原 康行

[研究責任者所属・氏名] 北海道大学病院リハビリテーション科・教授 向野 雅彦

[研究の目的] 遂行機能検査を計画性・遂行機能指標として解釈する際に、記憶機能がどの程度影響するかを明らかにするため。

※遂行機能：目標達成のために計画を立て、行動を開始・維持・修正し、効率的に目的を達成する脳の高次機能です。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2001年4月1日から2026年3月1日までの間に当院脳神経外科またはリハビリテーション科において入院または外来で作業療法を実施された18歳以上の方

○利用する情報

*2026年3月1日までのカルテ情報を収集します。

情報：診断名、年齢、性別、発症から評価までの期間、高次脳機能評価

[研究実施期間]

実施許可日(情報の利用開始：2026年6月頃)～2031年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[北海道大学病院の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北14条西5丁目

北海道大学病院リハビリテーション部

担当者 廣野 岳慈

電話 011-706-5740